

オンライン 禁煙診療のご案内

スマホやタブレットを使って
専門医があなたのやる気をお手伝い！



たばこがやめられないのは、あなたの
意思の弱さではなく「**ニコチン依存症**」と
いう病気によるものです。

このような喫煙習慣は治療が必要
な病気とされ意思の力だけで治す
ことは難しいと言われています。

禁煙成功のため
「**お医者さんと禁煙**」を始めませんか？

オンライン診療の概要

- 健康保険を使用し治療いたします。
 - 治療を受けるためには裏面の「禁煙治療を受けるための条件」を満たしていることが必要です。
 - 前回の禁煙治療の初回診療日から1年を経過していない方は、健康保険を使つての治療ができません。
- 12週で5回ビデオ通話により診療を行います。
 - Zoomを用いて診療を行います。
 - 医師により対面診療が必要と判断された場合は、かかりつけ医または当会へご受診いただきます。
- 原則、院外処方箋を発行いたします。
診療後、処方箋と請求書を郵送にてお届けいたします。
- 当会ホームページ「禁煙外来」よりお申込みください。

URL : <https://www.niwell.or.jp/kinen.html>

禁煙は最後まであきらめず治療を継続することが大切です！



NW 新潟ウェルネス

一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会

お問い合わせ

健康づくり推進部 医事課

☎ 025-370-1945

禁煙治療の条件

● 次の条件を全て満たす必要があります

- ✓ 直ちに禁煙しようと考えていること。
- ✓ スクリーニングテスト「TDS」が5点以上によりニコチン依存症と診断されていること。
- ✓ 35歳以上の者については、ブリンクマン指数(=1日の喫煙本数×喫煙年数)が200以上であること。
- ✓ 禁煙治療を受けることを文書により同意していること。

ニコチン依存症のスクリーニングテスト「TDS」

設 問 内 容		はい 1点	いいえ 0点
問1	自分が吸うつつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまうことがありましたか。		
問2	禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか。		
問3	禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか。		
問4	禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。 (イライラ・神経質・落ちつかない・集中しにくい・ゆううつ・頭痛・眠気・胃のむかつき・脈が遅い・手のふるえ・食欲または体重増加)		
問5	問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。		
問6	重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか。		
問7	タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。		
問8	タバコのために自分に精神的問題(注)が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。		
問9	自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。		
問10	タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。		
合 計			

(注)禁煙や本数を減らした時に出現する脱離症状(いわゆる禁断症状)ではなく、喫煙することによって神経質になったり、不安や抑うつなどの症状が出現している状態。

治療スケジュールなどの目安

① スケジュール



② 診療内容

- 初回 : 「ニコチン依存症」診断、禁煙治療の説明、禁煙補助薬の処方
- 2～4回目 : 喫煙状況の確認、禁煙アドバイス、禁煙補助薬の処方
- 5回目 : 禁煙確認

※治療内容はご本人の喫煙状況により異なります。

※禁煙補助薬により副作用があらわれる場合があります。症状がある場合は、お申し出ください。

【主な副作用】**貼薬**：発赤・かゆみ等の皮膚症状、不眠など **内服薬**：吐き気・頭痛・腹痛・便秘など

③ 診療料3割負担の目安

- 初回 : 1,400 円程度
- 2～4回目 : 700 円程度
- 5回目 : 470 円程度

※別途、5回の診療時に通信料1,100円(税込)をご負担いただきます。

※当日、患者様の都合によるキャンセルや予約時間を10分以上経過した場合は、キャンセル料として2,200円(税込)をご請求させていただきます。

※院外処方のため、別途お薬代が必要となります。

